

令和3年度 学校教育目標

誇り高き若鷺よ 自らを信じて はばたけ！
～志を掲げ、誇りと自信をもって社会に生きる生徒の育成～

校長 細谷 直

◇ 一年のスタートにあたって

4月7日、157名の1年生を迎え、令和3年度、秋田西中は、全校生徒429名でスタートいたしました。まだまだマスクを着用し、健康観察、うがいや手洗い（手指消毒）など新型コロナウイルスに気を遣いながらではありますが、生徒たちは、元気に前向きに学校生活を送っています。

4月、5月の秋田市での感染拡大に伴い、部活動の全県春季大会が中止となりました。今後も感染状況によっては、様々な活動を中止したり、規模を縮小したりしなければならない事も考えられますが、昨年度1年間の経験をもとに、できる限り生徒の活躍の場を保障してやりたいと考えておりますので、保護者の方々、地域の方々のご理解、ご協力を、何卒よろしくお願いいたします。

○「志」を掲げ・・・

今年度の学校教育目標のサブタイトルに『志を掲げ』という言葉を入れました。「志」については、昨年度の校報第7号でも触れましたが、これからの様々な体験の中で、生徒一人一人が、自分なりの「志」を見つけてくればと思っています。



＜始業式校長あいさつから＞

「志」とは個人的な夢や目標にとどまらず、将来どのように生きて、どのようにして社会のために、人のために役に立つ人間になるか、その決意が「志」であると考えます。
例えば、

「私は将来警察官になりたい。」
こんな夢に向かって努力できることもすばら

しいことですが、さらに、

「私は将来警察官になって、困っている人たちを助きたい。」

と考えることができる人は、多少苦しいことがあっても、頑張って乗り越えることができると思うし、仮にその仕事に就かなくても、自分の抱いた「志」のもとに、充実した人生を送ることができるのではないかと思います。勉強、部活動、生徒会活動、総合的な学習の体験活動など様々な活動の中で、一人一人が自分なりの考えを深めて行ってくればと思っています。

○「礼儀・礼節」

これは平成24年度から本校が大切にしてきた取組であり、今では生徒自身の口から、学校の誇りとして、生徒会活動や集会の発表などで必ず語られる言葉となっています。生徒たちが社会に通用する力を身に付けるために

- ・「自分を抑える力」を身に付けて、基本的な生活習慣を確立すること
- ・「相手を思いやる心」を育み、他者を理解して尊重し、互いに認め合い支え合う気持ちを持つこと
- ・学校生活の様々な体験を通して「誇りと自信」を実感させること

を3つを重点として取り組んでいます。

活動の軸となっているのは「立腰」と「部活集合」です。西中の取組は、すべて「立腰」の掛け声で始まります。部活集合は、感染拡大予防のため現在ストップしておりますが、部活動の総決算となる中総体に向けて再開の時期と方法を検討しています。今年度も、この取組が生徒一人一人に浸透して、自分自身のこととして主体的に取り組めるように、意識付けしていきたいと考えています。

令和3年度も

よろしくお願い申し上げます

第58回 入学式



4月7日（水）午後、本校体育館において新入生157名を迎えて第58回入学式を行いました。新型コロナウイルス感染症の対策のために来賓と在校生の出席をとりやめ、新入生と保護者、PTA会長、生徒会長、職員で行いました。

新入生代表の渡邊潤葉さんは、「団結と挑戦を忘れず、後悔なく中学校生活を満喫したい」と抱負を述べました。

始業式生徒代表の話／校長先生の話



2-3 下田龍之介さん

始業式では、2年代表、下田龍之介さんと、3年代表高橋静空さんが新年度を迎えての決意を述べました。

下田さんは、学習と部活動の両立、楽しい学年・学級づくりを目指し、西中生としての誇りを持ちたいと、高橋さんは、学習、部活動、生活等、学校生活の一日一日を大切にしながら、立派な姿で卒業し、笑顔で桜を見られるように志を高く持ち充実した1年にしたいと語りました。



3-1 高橋静空さん

校長先生からは、志を持って学校生活を送ることの大切さについて話がありました。「どんな自分になりたいか」「どのように生きるべきか」は、老若男女問わず、人生における普遍的なテーマでもあります。「どうすればよりよくなるか」を問い続け、協働的に課題解決に取り組む力が求められています。

6月・7月の予定

6 月

16日（水）PTA 常任委員会
17日（木）中総体激励集会
19日（土）～ 22日（火）市中総体
23日（水）24日（木）振替休業日
25日（金）報告会／職員会議
29日（火）定期テスト I

7 月

1日（木）3年実力テスト②
7日（水）県中総体・中央地区吹奏楽
コンクール激励会
8日（木）学年・学級PTA
10日（土）11日（日）県中総体
中央地区吹奏楽コンクール
17日（土）～ 19日（月）県中総体
通信陸上
19日（月）全校集会（報告会）
20日（火）～ 8月24日（火）夏季休業
21日（水）～ 29日（木）三者面談

春季大会の活躍／県春季大会の中止

4月24日、25日に行われた市春季大会では、西中生徒の活躍が光りました。県大会での活躍が期待されましたが、感染拡大に伴い県春季大会は中止となりました。今は自分と向き合いながら個人の技術向上とメンタルを強化し、夏の大会で存分に力を発揮できるように備えてほしいと思っています。結果を紹介します。

< 野球 >

秋田西 14 - 8 秋田東
秋田西 4 - 5 御野場

< ソフトボール >

秋田西 9 - 5 勝平
秋田西 2 - 9 城東 3位

< バレーボール >

秋田西 2 - 1 将軍野 1回戦
秋田西 0 - 2 御野場 2回戦

< サッカー >

秋田西 0 - 7 秋田東

< バスケットボール >

男子 秋田西 50 - 49 飯島
秋田西 35 - 57 桜
女子 秋田西 61 - 60 秋田北
秋田西 40 - 85 山王

<ソフトテニス>

男子団体 1回戦 秋田西 0 - 3 御所野学院
 男子個人 ベスト16
 大田結斗・小原流星 ペア
 武石 凌・櫻田 旬 ペア
 女子団体 1回戦 秋田西 0 - 3 秋田東

<卓球>

男子団体 優勝
 個人 優勝 野村順成
 ベスト8 宮田佳宜、小坂天馬
 ベスト16 設楽将弥、大島良太
 女子団体 秋田西 2 - 3 御野場
 個人ベスト16 戸嶋心晴

<陸上競技>

男子総合優勝、男女総合第2位
 男子3年100m 第1位 佐々木崇登(大会新)
 男子共通400m 第2位 高橋勇正
 第3位 佐々木成愛斗
 男子共通110mハードル
 第2位 加藤 瑠
 男子共通1500m 第1位 野村汰輝(大会新)
 男子共通走高跳 第1位 相原世龍
 第3位 戸田陸空
 男子走幅跳 第1位 吹谷俐空
 男子共通砲丸投 第2位 黒坂桜汰
 男子共通4×100mリレー 第2位
 女子共通200m 第2位 渋谷天音

<体操>

男子個人総合
 準優勝 佐藤瑛太

<剣道>

女子団体 秋田西 2 - 3 山王

生徒会ブルタブ回収

地域の皆様のご協力を得て 470kg を集めることができました。約 4 万 6 千円になりますが、生徒会で相談し、地域の福祉活動に役立てたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。



4月・5月の活動スナップ



・入学式



・部活動紹介



・生徒総会



・交通安全教室



・まんたらめ研修



・任命式



・朝の健康確認



・立腰



・桜の下で①



・桜の下で②

新型コロナウイルス対応について

連日、新型コロナウイルス感染者数の報道があります。秋田市においては警戒レベルが上げられ、感染拡大防止に向けた取組が求められています。

新型コロナウイルスに感染した人の症状が風邪症状と似ていることもあり、発熱等風邪症状のある場合、また同居家族に発熱等風邪症状がある場合には登校を控え、自宅で休養するよう協力をお願いします。健康チェック表など、ご難儀をおかけしておりますが、対応へのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

今年度の職員・組織紹介

令和 3 年 度 職 員 組 織 一 覧

秋田西中学校

校 長	細 谷 直
教 頭	菅 原 明

教 務 主 任	鈴 木 良 弘	生徒会担当（前期）	天 野 由希子
研 究 主 任	小 林 由香子	生徒会担当（後期）	池 端 晋 征
生徒指導主事	舘 岡 学	主 査	大 貫 裕 子
進路指導主事	駒 野 仁 彦	養護教諭・保健主事	伊 藤 咲 希
管 理 主 任	瀧 口 宏	給 食 主 任	池 田 多鶴子
教育相談担当	工 藤 敬 子	栄 養 教 諭	佐 藤 のぞみ
特別支援 コーディネーター	菅 原 明 堀 井 桂	不登校支援コーディネーター	工 藤 敬 子
防災担当 コーディネーター	菅 原 明	スクールカウンセラー	柴 田 健 堀 井 由紀子
学校司書	小 出 久美子	学級生活支援サポーター	石 井 信 子 佐 藤 信 子 眞 船 みどり

	1 年 部		2 年 部		3 年 部	
学 年 主 任	伊 藤 洋 子	数	池 田 多鶴子	理	菊 池 千香子	国
副 主 任	高 橋 直 樹	技	川 口 淳	数	駒 野 仁 彦	社
1 組 担 任	高 橋 直 樹	技	川 口 淳	数	駒 野 仁 彦	社
2 組 担 任	安 田 三 喜	理	飯 嶋 路 子	家	成 田 朗 子	英
3 組 担 任	前 田 敦 哉	社	天 野 由希子	英	白 石 啓	英
4 組 担 任	築 地 亜 紀	美	池 端 晋 征	社	小 林 由香子	数
5 組 担 任	鎌 田 和 之	保体	川原谷 真理子	国	遠 藤 大 輔	理
学年所属	工 藤 敬 子	保体	瀧 口 宏	音	舘 岡 学	保体
つ ば さ	堀 井 桂	特	堀 井 桂	特	堀 井 桂	特
あすなろ					吉 田 航	特
非常勤講師	平 川 春 美	英				

校 務 員	鈴 木 毅	給 食 調 理 員	細 谷 和 枝
校 務 員	小笠原 美穂子	給 食 調 理 員	照 井 まき子
給 食 調 理 員	小 倉 竜 子	給 食 調 理 員	山 谷 まゆみ
給 食 調 理 員	佐 藤 真由美		

全県少年野球新屋大会について

既に地域の皆様にもお伝えしているところではありますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い緊急事態宣言が出されるなどの国内の予断を許さない状況に加え、秋田市でも感染警戒レベルが3から4に引き上げられたことを受け、5月29日、30日に予定されていた第70回記念全県中学校野球新屋大会を来年5月まで延期することにいたしました。70回という長い歴史を誇る大会ということもあり、開催に向けて検討を重ねてまいりましたが、大会関係者、そして何よりも参加する子どもたちの安心安全を最優先に考えて決定いたしました。ご理解の程、何卒よろしくお願い申し上げます。